

情報公開文書内容

研究課題名	カテーテルアブレーション症例全例登録プロジェクト (J-ABレジストリ)
研究期間	研究実施期間：承認日 ～ 西暦 2030年 3月 31日 (登録期間：承認日 ～ 西暦 2026年 3月 31日)
研究の目的と意義	日本におけるカテーテルアブレーションの現状（施設数、術者数、疾患分類、合併症割合等）を把握することにより、カテーテルアブレーションの不整脈診療における有効性・有益性・安全性およびリスクを明らかにし、さらに質の高い医療を目指すことを目的としています。 本プロジェクトによる研究成果は、医療従事者に対する有用なデータとなるのみならず、患者・行政・司法に対しても有用な情報となります。また、将来的にはアジア太平洋不整脈学会（APHRS）や欧州不整脈学会（EHRA）等とのデータベースに基づいたネットワーキングが可能となるとともに、JROAD-DPCなどの他のデータベースと合わせて研究を進めることで、カテーテルアブレーション治療の Cost Effectiveness の算出等も可能になると考えられます。また、データの蓄積が進むことで合併症発生の予測等の Precision Medicine（精密医療）に用いることができるデータになると考えられます。
研究方法	当院でカテーテルアブレーション治療を実施されたすべての患者さんを対象に、診断名、年齢、性別、診断名、治療に関する情報、合併症に関する情報などを調査項目とし、調査票に国立循環器病研究センター日本不整脈心電学会 J-AB レジストリ事務局にインターネット経由でコンピューターシステムに登録します。 本調査では、新たな検査や投薬等は行わず、日常診療の中からの情報のみを用いて行ないますので、患者さんへの新たな負担等は発生しません。
個人情報の保護、研究参加の拒否について	利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。 また、本研究への参加拒否を希望される患者さんについては、担当医師にお申し出ください。
結果の公表	研究で得られた結果は、学会、医学専門誌への発表を予定していますが、その際にも、患者さんの名前など対象者を特定できる情報は含まれません。
問合せ先	【研究責任者】 京都第二赤十字病院 循環器内科 副部長 井上 啓司 〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5 TEL：075-231-5171（代） FAX：075-256-3451（代）